

氏名	土 井 彬 堂
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 4 0 1 号
学位授与の日付	昭和44年12月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	薄層クロマトグラフィによる農薬の系統的分離分析
論文審査委員	教授 山崎英正 教授 水原舜爾 教授 平木 潔

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

近年法医学分野において農薬による自他殺または中毒事故は比較的多く、体液などから早急な農薬の検出を要求されることはしばしばである。

農薬の微量分析法には紫外部分光分析法、ガスクロマト グラフ法などがあるが、著者はこれらの諸分析法のうちでもっとも操作が簡便でしかも迅速に結果をうることのできる薄層クロマトグラフィによる農薬の微量分析法を研究した。

数多い市販農薬のうちよく使われる農薬50種をえらびその薄層クロマト グラフ分析条件について実験検討し、さらに各種呈色試薬による薄層上での農薬の呈色特異性を利用して農薬の一斉分離分析法を確立した。そして体液中にしばしば混在する医薬品、食品添加物などが農薬の分離確認においておよぼす影響ならびにその場合の農薬の分離確認法についても検討した。

昭和42年11月、日本法医学雑誌 Vol.22, No. 6 に掲載

論文審査の結果の要旨

本研究は、農薬50種について薄層クロマトグラフ法による微量分析の諸種条件について検討し、呈色特異性を利用する農薬の一斉分離法を確立したほか、体液中に混在する他の化学物質の共存時における分離確認法等について精細に研究したもので、医学上重要な知見をおさめ、価値ある業績であると認める。

よって本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。